

平成24年度 四條畷市市民総合センター及び四條畷市立公民館の管理運営に対する評価票

所管課：教育委員会 社会教育課

評価対象：平成24年4月1日～平成25年3月31日

評価委員会開催日：平成25年10月25日

1 指定管理者

指定管理者	毎日美装株式会社
指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日（5年間）
施設概要	収容713名の市民ホールを中心とした市立図書館・市立公民館を含めた総合施設で、市民の福祉増進と文化教養に寄与するために32年前に設置され、市民の文化意識の向上と地域文化を図る活動の拠点としてまた地域住民にとって最も身近な学習拠点として利用されている。
指定管理料	41,000千円（5年間 209,900千円）

2 管理運営の内容

項目	24年度の状況
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平等利用のための手法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 条例に基づき、予約は2か月前から窓口でのみ受け付けている。また、空き状況表をカウンターに設置している。</li> <li>・ 車椅子等の利用者に配慮し、駐車場側通用口にスロープを設置した。</li> </ul> </li> <li>○自主事業の展開                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年度に引き続き、四條畷市文化協会・四條畷市人権協会・太鼓集団「魁」と連携し、日本の伝統芸能を伝える事業を実施した。</li> <li>・ 自主事業においては、障がい者及び付添人は無料で鑑賞できるよう対応した。</li> </ul> </li> <li>○施設の情報提供                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パンフレットを作成し窓口に設置している。</li> <li>・ HPは既に作成、市HPともリンク済み。</li> <li>・ また、ブログの開設についても検討しており、事例収集を行っている。</li> </ul> </li> <li>○安全確保対策                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 危機管理マニュアルの整備とともに、災害発生時の初動対応をマニュアル化し、職員に周知徹底している。</li> <li>・ AED研修を職員全員が受けており、緊急時に即対応できるようにしている。</li> </ul> </li> </ul>
維持管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保守点検                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常の保守管理及び法令等で定められた定期点検を実施した。（自動ドア・電気設備・消防設備・上水道残留塩素測定・空気環境測定・エレベーター等）</li> </ul> </li> <li>○清掃業務                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期清掃（床洗浄・ワックス仕上げ・ガラス清掃）</li> <li>・ 日常清掃・植え込み剪定等</li> </ul> </li> <li>○環境への配慮                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 従来から設置している施設内雨水タンクを有効利用している。</li> <li>・ 市が設置のリサイクルボックスにより環境への配慮をしている。</li> </ul> </li> </ul>

利用状況	<p>前年度と比較し、市民ホールの利用状況は3件増え109件の利用があった。利用の内訳は貸施設としての利用は38件、市関連の事業は71件である。また市外居住者の利用は2件のみであった。利用者数は35,584名であった。ただし、前年度の利用者数が不明のため、比較は不可能である。曜日別に見ると土曜日の利用割合は33%であり、日曜日の利用割合26%を加えると土日の利用は全体の過半数を占めた。利用率は32%にとどまった。</p> <p>公民館の利用状況は午前・午後・夜間のそれぞれを1枠とすると前年より227枠増え6,668枠の利用があった。利用者数は86,969名であった。ただし、同上の理由から、前年度との比較は不可能である。</p> <p>部屋別利用率は、展示ホール：85% 視聴覚室：70% 音楽室：70% 実習室：40% 料理室：33% 相談室32%等でギャラリー室を除き全体では51%の利用率であった。</p>
収支状況	<p>収支報告書では、収入が50,173,243円、支出が47,647,307円で決算額は2,515,494円の黒字決算となっている。</p>

### 3 利用者へのアンケート調査

項目	24年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者            調査期間：平成24年12月10日から平成25年2月10日            調査方法：受付にアンケート用紙と回収箱を設置し、利用者に自由に記入してもらう形式で実施。            回答件数：120件</p>
調査の結果	<p>施設利用の感想：「非常に使いやすい」、「まあまあ使いやすい」が90%            職員の対応：「非常に満足している」、「満足している」が87%</p>
主な苦情・意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部屋代を少しでも安くしていただきたい。</li> <li>・ パソコン、アドレスを登録制にして、各種の申し込みや予約をパソコンからできるようにしてもらいたいです。</li> <li>・ 冷暖房の調節が、その場でできたらいいと思う。</li> <li>・ 実習室の棚が、手前に傾いていて危険です。</li> <li>・ 展示パネルが老朽化している。</li> <li>・ 女性スタッフに代わり、気楽に部屋に入ることができ、丁寧に感じ良く応対していただき良かったと思います。</li> </ul>

#### 4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5      ○4      ●3      ○2      ○1
講 評	<p>車椅子等の利用者に配慮し、駐車場側通用口にスロープを設置するなど、市民が施設を利用しやすい環境づくりを行なっていることは評価できる。職員の対応についても、アンケート結果では87%が「非常に満足している」または「満足している」と回答しており、前年度に引き続いて利用者の評判も良好であることから、指摘された問題点を改善・継続していく姿勢が見られる。</p> <p>また、自主事業についても、市内各種団体との共催事業を含めて取り組んでおり、今後は指定管理者から積極的に各種団体に呼びかけを行うなど、市民の文化活動振興のために継続的に取り組んでもらいたい。</p> <p>一方で、職員研修が行われていないなど、事業展開及び施設管理に関して当初提案していたもので行なわれていないものが見受けられる。また、指定管理期間のうち4年間が経過したにもかかわらず、いまだ創意工夫できる余地が大いに残されているように思われる。</p> <p>市民ホールの利用についてもほぼ横ばい状態であり、リサーチを行い、その結果を基に行政に提言するなど、指定管理者として積極的な姿勢を見せてもらいたい。</p> <p>これらを総合的に判断し、評価を「3」とする。</p>

#### (参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果